

「ふるさと本庄とともに、未来をひらく15歳」を育てる

本庄市の小中一貫教育

本庄南中学校区のめざす15歳像

① 認め合い 助け合い
 ② 何事にも 挑戦し
 ③ 未来をつくる 15歳

誰もが覚えやすく日々の生活で意識できるよう、校区名の頭文字の合言葉にしました。

他者の多様性を尊重し協働する心、失敗を恐れず前進しようと挑戦する心、そして自らの選択でより良い社会を創造していく主体的でたくましい力を育んでほしい、という願いが込められています。

教員の授業交流

各小学校から本庄南中へ出向いて体育や道德、学活等の授業を、本庄南中から各小学校へ出向いて音楽や外国語の授業を実施します。小中学校の垣根を越えて、児童生徒と教員の交流や授業の様子を知る機会としています。



教職員の小中合同研修会

夏休みに4校合同の職員研修会を本庄南中学校で行いました。主に学校の様子を伝え合い、本庄南中学校区の今後の教育活動について活発な意見交換が行われました。



総合的な学習の時間【塙保己一先生に学ぶ】

7月に小学校3校で6年生が合同発表会を行いました。その後9月には中学2年生に向けて6年生が発表しました。学習内容や発表の仕方など、アドバイスや感想を伝え合いました。

2学期には中学1年生が小学3年生に向けて紙芝居をつくり、リモートで塙保己一先生について説明する予定です。小学3年生から始まる塙保己一先生の学習に興味をもたせる工夫をこらし、準備を進めています。

